

## 平成 20 年（2008 年）の伊豆東部火山群の火山活動

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

### ○ 2008 年の活動概況

#### ・噴煙などの表面現象の状況

伊東市に設置している遠望カメラでは、噴煙などの表面現象は認められませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況（図 2、図 3 - ①）

8 月 1 日 2 時 22 分に、熱海市沖北東約 3 km、深さ 8 km を震源とするマグニチュード<sup>1)</sup>2.7 の地震が発生し熱海市網代などで震度 1 を観測しました。また、8 月 22 日 13 時 44 分には、東伊豆町熱川沖東方約 15km、深さ 9 km を震源とするマグニチュード<sup>1)</sup>2.6 の地震が発生し東伊豆町奈良本で震度 2 を観測しました。その後、この付近の地震活動は低調となっています。

それ以外の期間では、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュード (M) は地震の規模を表します。図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。

#### ・地殻変動の状況（図 3 - ②③④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

---

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)  
でも閲覧することができます。

※ この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

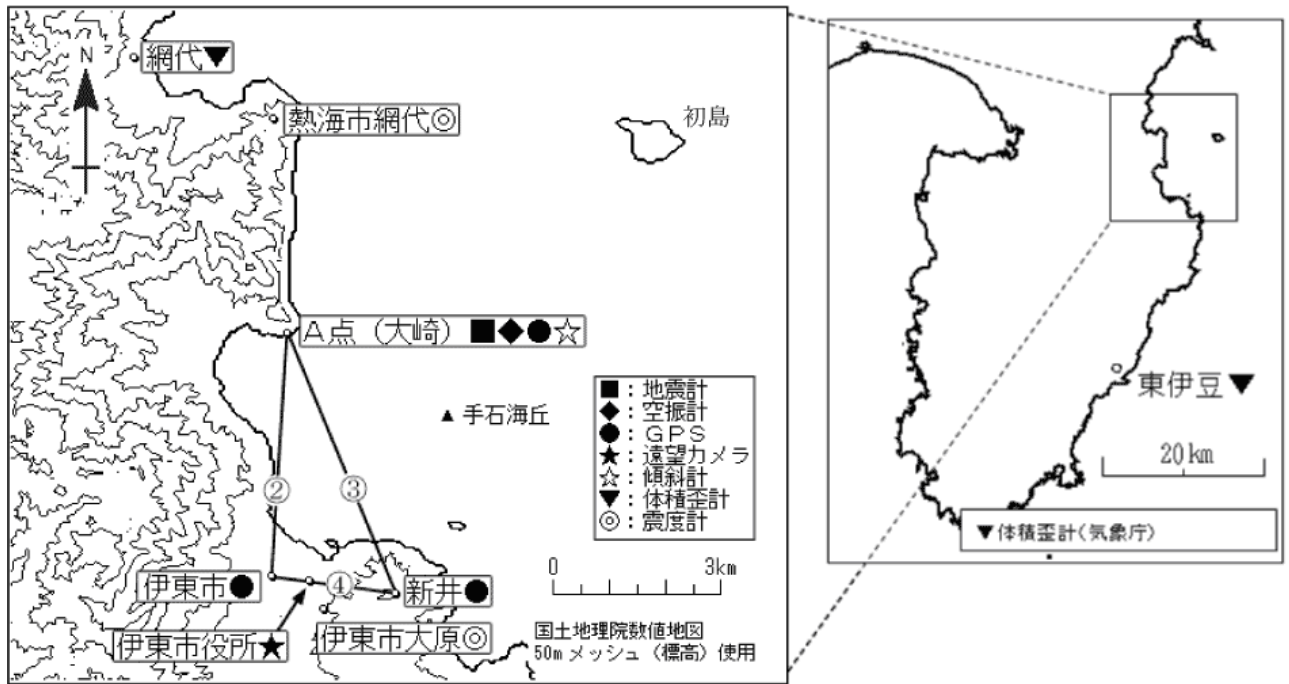


図 1 伊豆東部火山群 気象庁の観測点配置図 (小さな白丸は観測点位置を示しています)  
GPS 基線②～④は図 3 の②～④に対応しています。

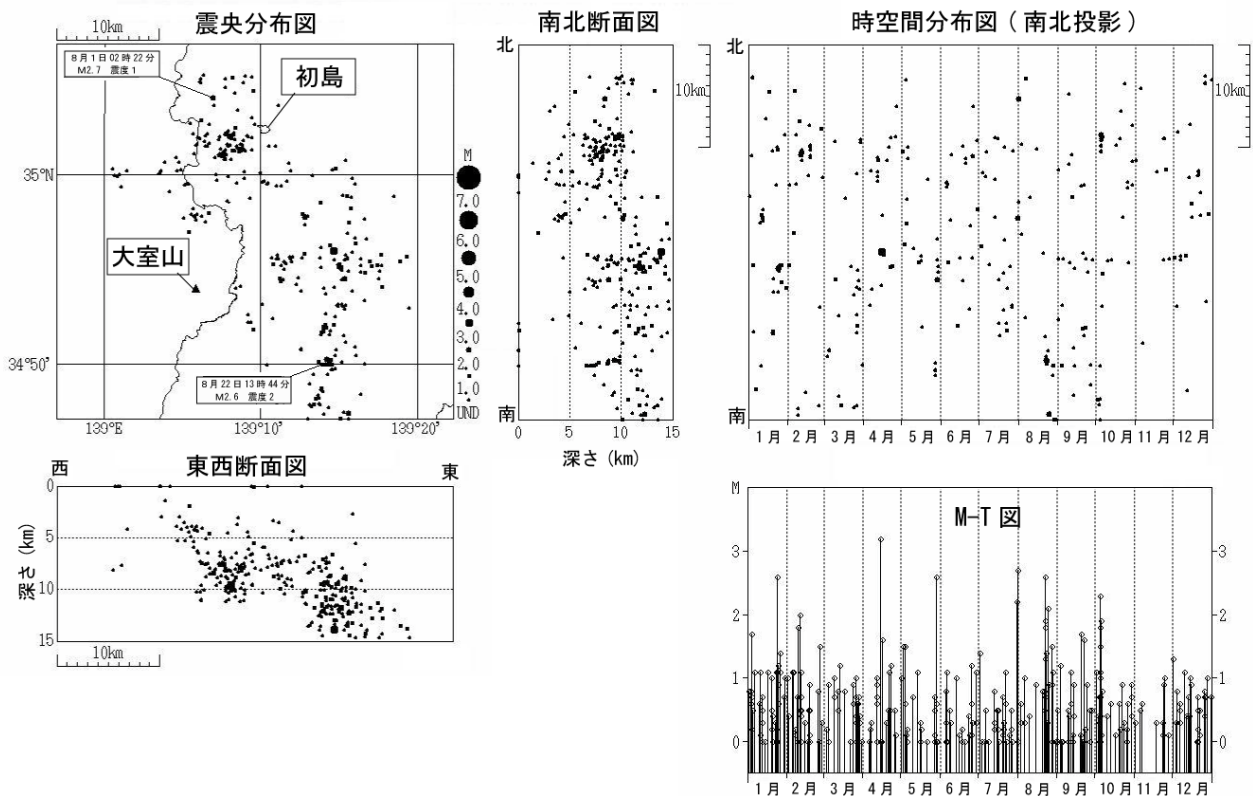


図 2※ 伊豆東部火山群 地震活動の推移 (2008 年 1 月～2008 年 12 月)

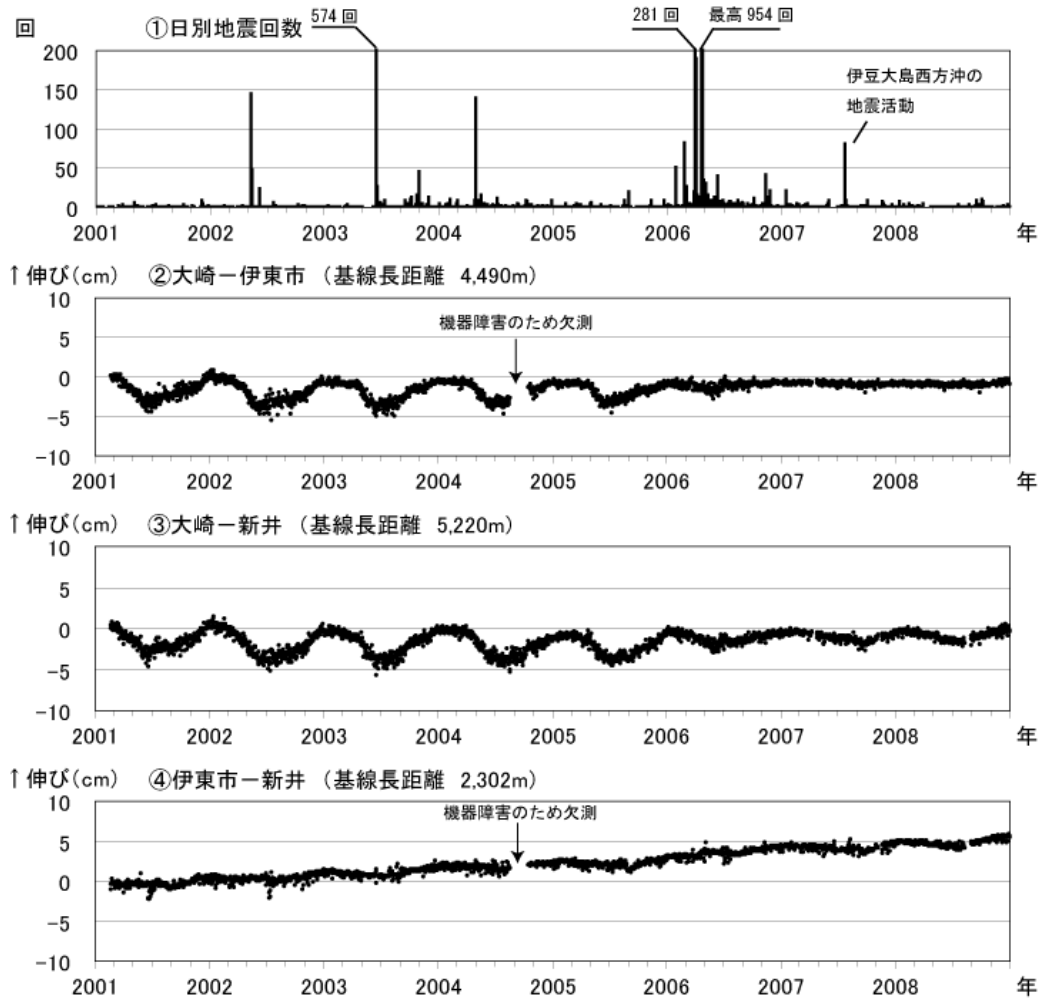


図 3 伊豆東部火山群 最近の火山活動の推移 (2001 年 1 月～2008 年 12 月)

- ① 鎌田地震観測点による日別地震回数
  - ②～④ GPS 連続観測による基線長変化 (観測開始は 2001 年 3 月)
- 基線長変化に見られる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動による変化です。  
②～④は図 1 の GPS 基線②～④に対応しています。

表 1 伊豆東部火山群 気象庁の観測点一覧表

種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高			
地震計	A点	35° 00.5'	139° 05.9'	12	-97	1990.4.1	短周期 3成分
震度計	熱海市網代	35° 02.8'	139° 05.5'			1992.4.1	
	伊東市大原	34° 58.0'	139° 06.0'			1995.9.30	
傾斜計	A点	35° 00.5'	139° 05.9'	12	-88	1990.4.1	
空振計	A点	35° 00.5'	139° 05.9'	12	2	2001.3.1	
GPS	大崎	35° 00.5'	139° 05.9'	15	3	2001.2.21	2周波
	新井	34° 57.9'	139° 07.2'	209	6	2001.2.21	1周波
	伊東市	34° 58.0'	139° 05.7'	5	15	2001.2.21	1周波
遠望カメラ	伊東市役所	34° 58.0'	139° 06.1'	40		1990.4.1	高感度
体積歪計	網代	35° 03.2'	139° 04.0'	70	-260	1995.3.14	
	東伊豆	34° 48.9'	139° 03.3'	148	-251	1990.5.24	